

13:29 受

1/3

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第19254報)

平成31年2月6日/3時15分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽i南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地下貯水槽観測孔 分析結果 [採取日 2月5日] 地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果 [採取日 2月4日] <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D統】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/6

2019年2月6日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽観測孔 分析結果(2019年2月5日分)

地下貯水槽観測孔(i~iii)												
	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	A8	A9	A10	A11	A12
採取時刻	7:32				7:38				7:44			
全ベータ(Bq/L)	55				51				ND(24)			

地下貯水槽観測孔(i~iii)										地下貯水槽観測孔(vi)		
	A13	A14	A15	A16	A17	A18	A19	B1	B2	B3		
採取時刻	7:50				7:57							
全ベータ(Bq/L)	31				27							

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

2019年2月6日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果(2019年2月4日分)

	地下水バイパス 調査孔			海側観測孔							
	a	b	c	①	②	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
採取時刻	/	8:15	8:33	8:56	7:51	/	9:11	/	/	/	
全ベータ(Bq/L)	/	30	ND(23)	32	ND(23)	/	ND(23)	/	/	/	
トリチウム(Bq/L)	/	43	34	79	110	/	24	/	/	/	

半減期 トリチウム:約12年

* トリチウム以外のデータは2月5日にお知らせ済み。

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

3/3

13:29 受

1/2

様式0-1(1/2)
(第19255報)

応急措置の概要(原子炉施設)

平成31年2月6日13時15分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。</p> <p>・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 2月4日]</p> <p>今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。</p> <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2019年2月6日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	2月4日	2月4日	2月4日	2月4日
採取時刻	9:26	9:06	9:17	9:09
Cs-134(約2年)	230	63	93	9.1
Cs-137(約30年)	2,700	860	990	62
全β	3,900	2,500	1,400	150
H-3(約12年)	340	390	150	200

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

13:29 受 1/1
様式0-1(1/2)
応急措置の概要 (原子炉施設) (第19256報)

平成31年2月6日13時15分
内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 1号機使用済燃料プール(以下、「SFP」という。)循環冷却系については、当該設備の一次系ポンプの作業のため、下記期間、当該設備の運転を停止します。 ○2月7日15時 ~ 2月8日21時 ・本日5時現在のSFP水温度は、22.3℃であり、放熱を考慮し、停止期間終了時点で約22.2℃と評価しております。 実績については、別途お知らせします。 【公表区分：E】
その他の事項の対応(注3)	※添付の有・無 (無) なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

13:29 受

1/1

様式0-1(1/2)
(第19257報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成27年2月6日/3時/5分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第19250報でお知らせしたとおり、3号機原子炉注水設備の炉心スプレイ系配管のポリエチレン管への取替工事に伴い、本日10時50分、原子炉注水量を以下のとおり変更しました。 <3号機原子炉注水量変更> 給水系原子炉注水量 : 1.5m ³ /h → 3.0m ³ /h 炉心スプレイ系原子炉注水量 : 1.5m ³ /h → 0m ³ /h 【公表区分: E】 ※添付の有・無 (無)
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

15=33 復
応急措置の概要 (原子炉施設)1/7
様式0-1(1/2)
(第19258報)

平成31年2月6日15時20分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [2月6日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 2月5日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 2月5日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 2月1日、2月5日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 2月5日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/7

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年2月6日 11:00 現在

【留意事項】
各計測器については、異常やその他の異常状態の発生を促して、通常の使用環境条件を逸しているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。プラントの状況を把握するために、このような計測器の不確かさも考慮したうえで、複数の計測器から得られる情報を活用して変化の傾向なども留意して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.3m ³ /h (2/6 11:00 現在)	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.5m ³ /h (2/6 11:00 現在)	給水系：2.9m ³ /h CS系：0.0m ³ /h (2/6 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1) : 14.9C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1) : 14.8C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2) : 14.7C (2/6 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3) : 20.6C RPV温度 (TE-2-3-69R) : 20.5C (2/6 11:00 現在)	スカートシヤンクシジョン上部温度 (TE-2-3-69F1) : 19.4C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1) : 18.0C (2/6 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A) : 15.1C HV/H-12A SUPPLY AIR (TE-1625F) : 14.7C (2/6 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B) : 21.5C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1) : 21.0C (2/6 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A) : 19.2C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1) : 17.5C (2/6 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.75kPa g (2/6 11:00 現在)	3.33kPa g (2/6 11:00 現在)	0.35kPa g (2/6 11:00 現在)	
空素吸入流量 ※3	RPV (RVH) : 14.07Nm ³ /h (JP-A) : 14.54Nm ³ /h (JP-B) : -Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (2/6 11:00 現在)	RPV : 10.58Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (2/6 11:00 現在)	RPV : 17.46Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (2/6 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	20.9m ³ /h (2/6 11:00 現在)	14.59Nm ³ /h (2/6 11:00 現在)	18.62Nm ³ /h (2/6 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 ※1	A系：0.00vol% B系：0.00vol% (2/6 11:00 現在)	A系：0.11vol% B系：0.10vol% (2/6 11:00 現在)	A系：0.06vol% B系：0.04vol% (2/6 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系：指示値 1.09E-03 Ba/cnt 検出限界値 3.70E-04 B系：指示値 1.21E-03 Ba/cnt 検出限界値 3.30E-04 (2/6 11:00 現在)	A系：指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 Ba/cnt B系：指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 Ba/cnt (2/6 11:00 現在)	A系：指示値 ND 検出限界値 2.3E-01 Ba/cnt B系：指示値 ND 検出限界値 2.3E-01 Ba/cnt (2/6 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	22.1C (2/6 11:00 現在)	22.3C (2/6 11:00 現在)	21.3C (2/6 11:00 現在)	13.9C (2/6 11:00 現在)
FPC 注水機 水位	3.89m (2/6 11:00 現在)	4.12m (2/6 11:00 現在)	3.62m (2/6 11:00 現在)	45.13X100mm (2/6 11:00 現在)

【計測値に関する情報】
※1：指示値がマイナスの場合はH2O0.0%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測値によりマイナス表示される場合があるため)
※2：指示値が放射能濃度管理システムの水素濃度管理値を超過する。
※3：指示値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの水素濃度管理値 (Xe135) を記載する。
※4：空素吸入流量・圧力が異常値を示した場合は記載する。
※5：空素吸入停止中。

2019年2月6日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (1/20 to 1/31) and I-131 concentration (Bq/L) for various monitoring points (1-9).

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (1/20 to 1/31) and Cs-134 concentration (Bq/L) for various monitoring points (1-9).

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (1/20 to 1/31) and Cs-137 concentration (Bq/L) for various monitoring points (1-9).

- 測定箇所: ①A号T/B建屋南西, ②プロセス主建屋北東, ③プロセス主建屋南東, ④プロセス主建屋南西, ⑤焼却炉廃棄物減容処理建屋南, ⑥サイト内カミ建屋南西, ⑦焼却工作建屋 西側, ⑧焼却炉廃棄物減容処理建屋北, ⑨サイト内カミ建屋南東

※1はサンプリング時を要しないことを示す。
※2は⑥が採取できなかったため、地下水流の上流側として測定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※3は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※4を追加で測定(2011/5/30~)
※5は検出限界値未満を示し、() 内に検出限界値を示す。
※1 測定値により採取中止

4/7

4/7

2019年2月6日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路					物揚場排水路				
	2月1日	2月2日	2月3日	2月4日	2月5日	2月1日	2月2日	2月3日	2月4日	2月5日
採取日	7:35	7:45	7:45	8:00	7:40	7:40	7:50	7:50	8:05	7:45
採取時刻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
降雨量(mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
流量(m ³ /秒)	ND(0.55)	ND(0.59)	ND(0.58)	ND(0.64)	ND(0.96)	ND(0.63)	ND(0.42)	ND(0.51)	ND(0.88)	ND(0.47)
Cs-134(約2年)	4.0	3.0	3.8	2.8	3.5	1.1	ND(0.78)	1.2	1.5	1.0
Cs-137(約30年)	9.6	9.3	12	7.9	10	ND(3.4)	ND(3.7)	ND(3.6)	ND(3.7)	ND(3.9)
全β	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位: Bq/L

	K排水路					BG排水路				
	2月1日	2月2日	2月3日	2月4日	2月5日	2月1日	2月2日	2月3日	2月4日	2月5日
採取日	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
採取時刻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
降雨量(mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
流量(m ³ /秒)	ND(0.81)	ND(0.64)	ND(0.75)	ND(1.2)	ND(0.63)	ND(0.57)	ND(0.63)	ND(0.59)	ND(0.65)	ND(0.62)
Cs-134(約2年)	3.6	2.4	3.3	3.0	4.0	ND(0.75)	ND(0.78)	ND(0.73)	ND(0.87)	ND(0.87)
Cs-137(約30年)	6.4	4.5	6.2	5.8	4.9	ND(3.5)	ND(3.3)	ND(3.1)	ND(4.1)	ND(3.6)
全β	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

* 本枠内が今回公表データ。他は2月5日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

5/7

2019年2月6日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	No.0-1		No.0-1-2		No.0-2		No.0-3-1		No.0-3-2		No.0-4		No.1		No.1-6		No.1-8		No.1-9(注)		No.1-11		No.1-12		No.1-14		No.1-16		No.1-17	
	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	Co-60(約15年)	その他	γ	全β	H-3(約12年)	Sr-90(約29年)	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	Co-60(約15年)	その他	γ	全β	H-3(約12年)	Sr-90(約29年)	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	Co-60(約15年)	その他	γ	全β	H-3(約12年)	Sr-90(約29年)
2月1日	7:54	ND(0.32)	ND(0.40)	ND	39	21,000	43,000	1,900	22,000	7:51	ND(0.37)	ND(11)	550	27,000	19,000	1,100	32,000	1,300	ND(0.38)	4.9	52	ND	ND	ND	12	150	ND	ND	57,000	18,000
2月1日	7:34	ND(0.37)	0.48	ND	ND	ND(11)	1,100	ND(0.37)	4.9	52	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	7:19	7:34	8:15	7:22	7:41	—	—	—	—	—
分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中

採取日	1,2号機 ウエルポイント 汲み上げ水		No.2		No.2-2		No.2-3		No.2-5(注)		No.2-6		No.2-7		No.2-8		2,3号機 ウエルポイント 汲み上げ水		No.3		No.3-2		No.3-3		No.3-4		No.3-5(注)		3,4号機 ウエルポイント 汲み上げ水	
	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	Co-60(約15年)	その他	γ	全β	H-3(約12年)	Sr-90(約29年)	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	Co-60(約15年)	その他	γ	全β	H-3(約12年)	Sr-90(約29年)	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	Co-60(約15年)	その他	γ	全β	H-3(約12年)	Sr-90(約29年)
分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中

* 本枠内が今回公表データ。他は2月2日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他」は検出されなかったときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてその後測定。

6/7

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(塩)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻							7:54	7:52	7:12		7:25	7:28	8:15	7:15	7:40
塩素(単位: ppm)							ND(0.36)	1,700	78		ND(0.38)	6.2	ND(0.35)	16	ND(0.51)
Cs-134(約2年)							ND(0.50)	20,000	930		ND(0.51)	59	0.54	190	ND(0.56)
Cs-137(約30年)							ND	31	ND		ND	ND	ND	ND	ND
その他															
全β							21,000	190,000	9,500		ND(14)	530	27,000	20,000	62,000
H-3(約12年)							分析中	分析中	分析中		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中
Sr-90(約29年)							—	—	—		—	—	—	—	—

採取日	1,2号機 ウェルポイント 汲み上げ水 2月5日	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(塩)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2号機 改修ウェル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(塩)	3,4号機 改修ウェル 汲み上げ水
採取時刻	7:41														
塩素(単位: ppm)	—														
Cs-134(約2年)	1.1														
Cs-137(約30年)	10														
その他	ND														
全β	190,000														
H-3(約12年)	分析中														
Sr-90(約29年)	—														

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

7/7

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 56号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物場場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東渡線北側)	福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
2月5日	7:55	ND(0.38)	ND(0.38)	ND(0.47)	0.71	8:02	7:55	7:00	7:01	2月5日	60	10
Cs-134 (約12年)					0.81	ND(0.96)	0.66	ND(0.62)	ND(0.35)	ND(0.25)	90	10
Gs-137 (約30年)					0.86	7.3	6.3	ND(0.71)	0.81	0.78	60,000	10,000
全β					20	27	ND(15)	13	ND(18)	16	30	10
H-3 (約12年)					-	-	-	-	-	-		
Sr-90 (約29年)					-	-	-	-	-	-		

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
2月5日	6:57	ND(0.31)	ND(0.29)	ND(0.30)	8:35	2月5日	8:02	7:00	7:01	2月5日	60	10
Cs-134 (約12年)					ND(0.47)		0.66	ND(0.62)	ND(0.35)	ND(0.25)	90	10
Gs-137 (約30年)					2.0		6.3	ND(0.71)	0.81	0.78	60,000	10,000
全β					ND(18)		ND(15)	13	ND(18)	16	30	10
H-3 (約12年)					-		-	-	-	-		
Sr-90 (約29年)					-		-	-	-	-		

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])